

目標達成計画

作成日: 平成 23 年 7 月 11 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念は毎日復唱しているが、それを具体的にケアに活かされるように申し送りや職員会で話し合いができていない。	自分らしく暮らせる環境とは何かを具体的に職員が統一した考えをもつ。	①毎日の申し送り時、理念に沿ったケアを具体的に挙げていく。 ②カンファレンスや職員会で理念に沿った援助ができていないかを話し合う。	6ヶ月
2	4	2か月に1回運営推進会議が開催されていない。また行政の委員の出席が少ない。	2か月に1回定期的に運営推進会議を開催する。	2か月に1回必ず運営推進会議を開催する。日程を決めるときには保健介護課課長に予定を伺い出席しやすい日程を決める。またどうしても出席できないときには支援センターの職員に代わりに出してもらう。	12ヶ月
3	10	家族からの意見の吸い上げに工夫がなく具体的は意見を聞きとれず運営に反映できていない。	家族から意見を言い出しやすい工夫をする。	①無記名でアンケートを行い、施設の雰囲気や接遇、介護サービス等に意見がないかを聞きだし、意見があれば具体的にどこかを書いてもらう。 ②面会時には職員から話しかけ、気になることについて家族がどう思っているか意見を聞く	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。